

ハット形鋼矢板 重防食製品(NS-PAC®)の初採用について

新日本製鉄株式会社(社長:宗岡 正二 以下、「当社」)は、このたび「兵庫県 (二)法華山谷川水系 法華山谷川河川改修工事」向けで「ハット形鋼矢板」の重防食製品 (NS-PAC®)を初受注し、過日、納入いたしました。

鋼矢板の重防食製品は、主に腐食環境の厳しい港湾・河川等で使用されておりますが、これまでは広幅鋼矢板の商品を提供しておりました。こうした中で、当社は、昨年10月に、ウレタンエラストマー被覆に製法を変更(従来はポリエチレンシート被覆製法)したハット形鋼矢板の重防食製品を他社に先駆けて開発したことが、今回 初受注に至ったものです。

「ハット形鋼矢板: NSP - 10H・NSP - 25H(製品幅 900 ミリ)」は従来の広幅鋼矢板(製品幅 600 ミリ)に比べ、壁面積当たりの鋼材重量が軽減でき、加えて施工延長当たりの打設枚数が減ることで施工時間を短縮出来る「材料+施工で経済メリットのある」製品です。当社は平成 17 年の製造開始以来、これまでに累計で約 13 万トンを受注しております。

当社は、公共事業費縮減が継続する中、経済性に優れたハット形鋼矢板ならびに環境配慮型商品である重防食製品の更なる普及を推進すべく、施主・設計者・施工者等、関係各所への提案を継続して行っております。

< 物件の概要 >

物件名 : 「(二)法華山谷川水系 法華山谷川河川改修工事」
施主 : 兵庫県東播磨県民局
施工 : 株式会社 萬山土建工業所
施工場所 : 兵庫県高砂市伊保東
受注明細 : NSP - 25H 製品長さ 9.0メートル 約74トン

< NS-PAC® >



(お問い合わせ先)

総務部広報センター TEL:03-6867-2146
建材営業部土木建材・軌条グループ TEL:03-6867-5417